北海道の体育

体研連ミニ広報

No. 1

令和５年５月 26 日（金）

令和５年度　定期総会報告

令和５年４月 22 日（土）に北海道学校体育研究連盟の定期総会が開催されました。今回は３年ぶりに会同での総会となり、ホテルライフォート札幌に役員・事務局も会員をはじめ 11 支部から計 62 名の参加となりました。

開会後、大牧眞一委員長より挨拶があり、昨年度全道大会の上川支部の細部にわたる配慮への感謝と、今年度の全道大会開催の十勝支部へ全支部で応援していきたいこと、そして令和７年度の全国大会へ向けての絆を深め、札幌から実践を発信していくことを述べられていました。

大牧　眞一　委員長

続いて第28代委員長の中野正毅顧問よりご挨拶いただきました。全国大会では、人の繋がりと人の育ちを大事にする体育連盟の組織力と全道統一主題のもとに宗谷支部と日高支部を加えた各支部の独自性と共通性を生かした北海道の体育研究の主張を、全国に思う存分発信していってほしいと述べられていました。

中野　正毅　顧問（第 28 代委員長）

次に令和４年度の業務活動報告がなされました。宗谷支部、日高支部が加盟され、組織が拡充していく中、今後も事業が持続可能となるよう、「つなぐ」を大切にしていくことが確認されました。続く各支部活動状況報告では、昨年度の成果や課題を共有するとともに、今年度全道大会開催の十勝支部からは十勝大会に向けての概要と一次案内についてお話がありました。

令和５年度の計画に関しては、嶋本事務局長より、令和４年度の全国学校体育研究最優秀校・優良校・功労者のお知らせや、今年度も「教育技術」に資料提供を行うこと等が提案されました。

次に全道研究担当者研修会について、昨年度初の実技指導研修会を行い、研究部からの研修、外部講師を招いた講習に文部科学省教科調査官 塩見様より大成功であったと講評をいただき、会を終えたこと、今年度は授業研究で行うことが提案されました。さらに、山﨑小学校研究部長より全道統一主題である「つなぐ体育　ひらく未来」について改めて確認がなされました。

令和５年度予算案では、永井会計担当事務局次長より、令和５年度は一人1,500円の納入を予定していること、支出については、機関紙の値上げにより、３万円の増額、今年度は提案授業を予定しているため９万円の減額、旅費は代表者研に参加する事務局員の補助に13万円を計上、全国大会に向

けて10万円の積立、各支部には領収書をＰＤＦでデータ送付することで郵券代を削減することを提案し、承認されました。

令和５年度の業務計画、全道研究担当者研修会、予算案は全て承認されました。

議事の最後は役員選考委員長より、新役員の選考結果が伝えられ、令和５年度の新役員が決定しました。新役員を代表して秀島新委員長が挨拶し、並びに嶋本事務局長の委嘱が行われました。

最後に、昨年度開催の上川支部から今年度全道大会開催支部の十勝支部へ連盟旗引渡しが行われ、十勝大会を全会員で盛り上げていくことが確認され、令和５年度の定期総会が閉会となりました。

令和５年度　新役員

秀島　起也　新委員長

連盟旗引渡しの様子

≪令和５年度新役員≫※敬称略

委員長	秀島　起也（札幌）	
副委員長	千葉　智明（札幌）	
	岡村　伊知郎（渡島）	
	下坂　吉彦（十勝）	
	井上　暁博（ｵﾎｰﾂｸ）	
	渡邉　均（後志）	
	林　正孝（釧路）	
	中間　靖之（上川）	
	佐々木　弘司（桧山）	
	塩原　悟（宗谷）	
	中山　明彦（札幌）	新
	永井　敬仁（札幌）	新
	佐藤　栄一（旭川）	新
	佐々木　善貴（函館）	新
	工藤　智（留萌）	新
	小竹　雅浩（小樽）	新
	玉手　広昭（日高）	新
監事	笹川　恒春（札幌）	新
	田川　則紀（札幌）	新
事務局長	嶋本　剛（札幌）	
事務局次長	髙橋　直之（札幌）	
	菅原　伸一（札幌）	
	小林　大介（札幌）	新
	佐賀　主昌（札幌）	新

※総会の内容等は、機関紙 122 号にも掲載されます。

（文責：広報部　髙橋、島田）